

# Net Xpert XG



## クイックスタートガイド

【01 版】



本製品の使用前に必ず取扱説明書をお読み下さい。



本取扱説明書は英文取扱説明書の一部邦文訳ですが、全てにおいて英文取扱説明書の補助手段としてご使用ください。



## 目次

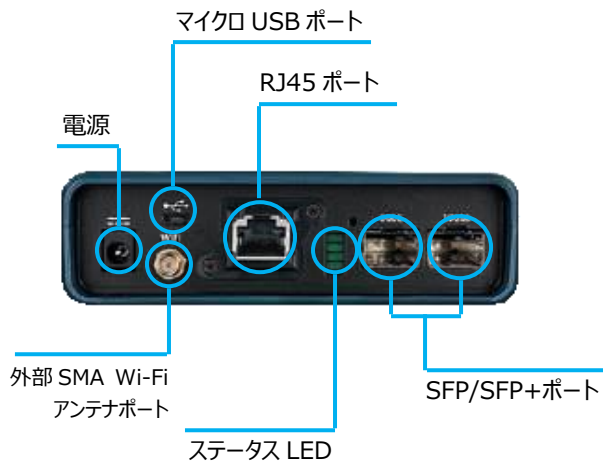
1.	テスターの説明	2
2.	一般的な操作	3
3.	ボタン機能	4
4.	パッシブ・ネットワーク・テスト - 10 ステップでテスト結果	5
4.1.	言語設定	5
4.2.	日付と時刻の設定	5
4.3.	標準設定	5
4.4.	レポートのカスタマイズ	5
4.5.	ケーブルテスト設定	6
4.6.	プロジェクトオプション設定	6
4.7.	ケーブルタイプの選択	6
4.8.	ケーブルラベリング	6
4.9.	リファレンス設定	7
4.10.	ケーブルテスト	7
5.	アクティブ・ネットワーク・テスト	8
6.	ツール - 追加のテストオプション	9

## 1. テスターの説明

メインユニット



アクティブリモートユニット



## 2. 一般的な操作

電源 ON/OFF 操作以外は、タッチスクリーンから操作を行います。詳細については、ユーザマニュアルを参照してください。



### ■ アイコン説明



左側のメニューの表示/非表示



ホーム画面に戻る



バッテリー充電中



CSV ファイルにエクスポートされます



PDF ファイルにエクスポートされます

### 3. ボタン機能

電源ボタンを押すと NetXpert が起動します。電源ボタンは、バッテリーの状態を表します。



消灯

電源 OFF



緑点灯

バッテリーで起動中  
【充電は十分】



緑点滅

充電中



黄点滅

バッテリーで起動中  
【充電は 20%以下】

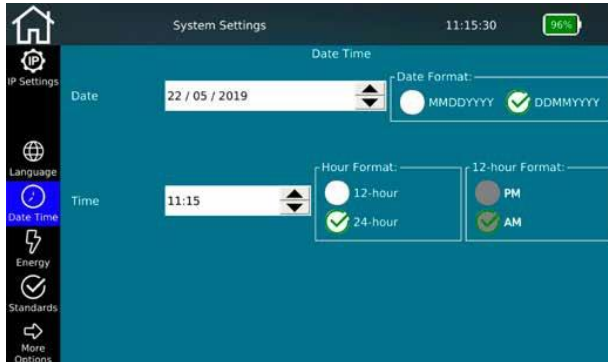
- 電源ボタンを短く押すとスリープモードになります。
- 無操作の場合、自動的にスリープモードになります。
- 電源ボタンを長押しするとシャットダウンになります。
- ステータスアイコンをタッチするとアクティブリモートのバッテリー状態を確認と最新のテスト結果が表示されます。
- スタートボタンをタッチしてアクティブリモートからの認証試験を開始します。

## 4. パッシブ・ネットワーク・テスト - 10 ステップでテスト結果

### 4.1. 言語設定

- (1) NetXpert のコンフィグを設定するために **Settings**(設定)アイコンをタッチします。
- (2) **Language**(言語)アイコンをタッチして、言語を設定します。言語を変更するとキーパットも変更されます。

### 4.2. 日付と時刻の設定



現在の日付と時刻を設定します。定義された形式で入力します。表示形式(12 時間表記と 24 時間表記)は、選択できます。

### 4.3. 標準設定

長さの単位をメートルおよびフィートから選択します。また、NetXpertXG では、様々な配線規格を備えており、TIA-568A または TIA-568B を選択します。これは、ワイヤーマップの表示に影響します。

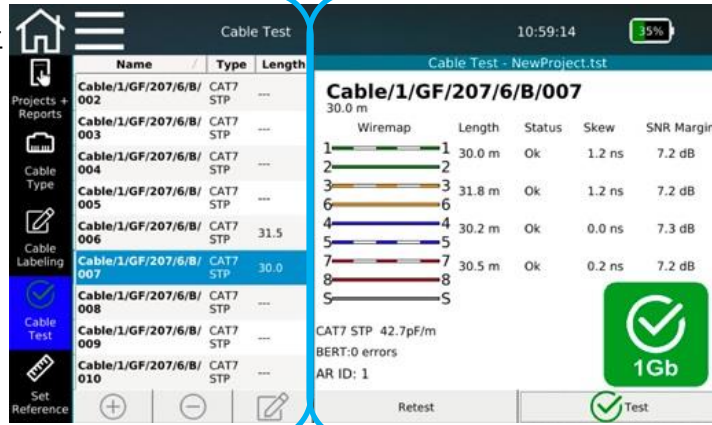
### 4.4. レポートのカスタマイズ

**Report**(レポート)画面にアクセスするために **More Options**(その他のオプション)を選択します。レポートには、会社のロゴ、会社の名称、試験者などを記載できます。会社ロゴを記載する場合は、会社ロゴデータが保存されている USB メモリを接続して、**Import Logo**(インポートロゴ)をタッチします。画面の指示に従って、ロゴデータをインポートします。

## 4.5. ケーブルテスト設定

ホーム画面から **Cable Test**(ケーブルテスト) をタッチしてケーブルテストメニューを表示させます。この画面でプロジェクト固有の設定を行えます。また、新しいテストが開始できます。ケーブルテストには様々なオプションメニューが存在します。

左側では、様々なメニュー一覧およびテスト済のケーブル一覧が表示されます。



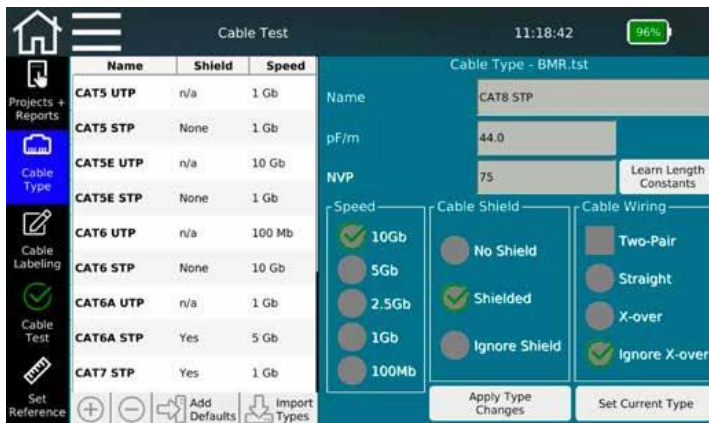
右側では左側で選択されたケーブルのテスト結果が表示されます。

## 4.6. プロジェクトオプション設定

**Project**(プロジェクト) + **Report**(レポート)アイコンをタッチして、テストプロジェクトの一般設定を行います。

## 4.7. ケーブルタイプの選択

左側の **Cable Type**(ケーブルタイプ)アイコンをタッチして、さまざまなケーブルタイプを選択または設定します。



**重要:** テストを行う前に正しいケーブルタイプを選択する必要があります。テスト結果に影響を与えます。

## 4.8. ケーブルラベリング

**Cable Labeling**(ケーブルラベリング)アイコンをタッチして、個々の測定値のラベリングを定義します。これにより、後でより簡単に測定値を取得して割り当てることができます。

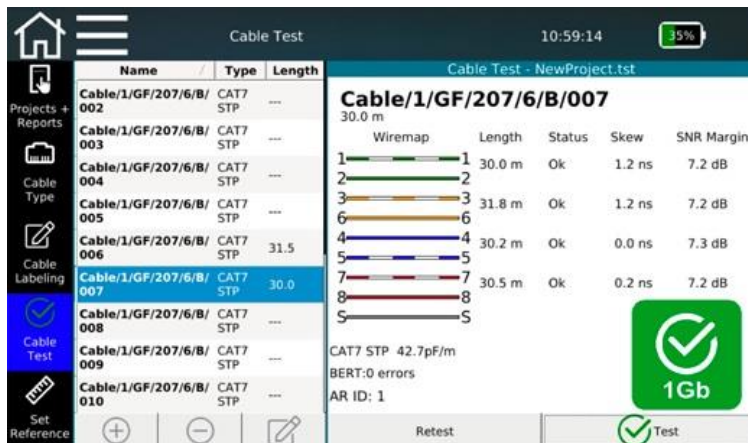


## 4.9. リファレンス設定

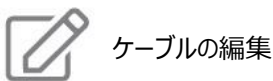
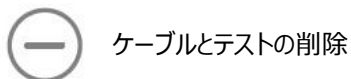
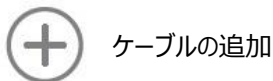
NetXpert XG と Active Remote を接続するために使用されるテストケーブルを長さ測定から除外するには、NetXpert XG によってテストされたケーブルの全長から長さを決定し、自動的に差し引くことができます。

## 4.10. ケーブルテスト

**Cable Test**(ケーブルテスト)アイコンをタッチすると、常にテスト画面に戻ります。テスト画面では、テストするケーブル/既にテストしたケーブル配線の概要が表示されます。さらに、すでに完了したテスト結果を見ることができます、また、新しいテストを開始できます。**Test**(テスト)ボタンをタッチすると、**Cable Type**(ケーブルタイプ)で選択したケーブルの完全なケーブルテストが開始されます。次の空きケーブルがリストから選択されるか、新しいケーブルが画面下に追加されます。

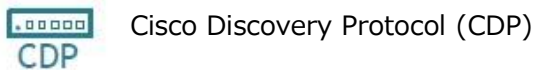


すべてのテスト結果は、ファイルマネジャーで管理することができます。詳細は、ユーザマニュアルを参照してください。



## 5. アクティブ・ネットワーク・テスト

NetXpert XG は、アクティブネットワークのトラブルシューティングを分析するためのさまざまな可能性を提供します。



※ 詳細は、ユーザマニュアルを参照してください。

## 6. ツール - 追加のテストオプション

NetXpert XG は、ターゲットを絞ったトラブルシューティングまたはケーブルのローカリゼーションのために、さまざまなケーブルテストを提供しています。



ワイヤーマップとマージン (ワイヤーマップと信号対雑音比(SNR))



ポート探索



BERT (Bit Error Rate テスト)



トーンジェネレータ



Link Light

※ 詳細は、ユーザマニュアルを参照してください。

---

**softing** 【製造元】Softing Singapoe Pte. Ltd.



【販売元】原田産業株式会社 INFチーム  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-2-1 東京海上日動ビル新館  
Tel : 03-3213-8391/Fax : 03-3213-8399  
<http://infocom.haradacorp.co.jp>